

2024.5.30

田村まみ組織内参議院議員、厚生労働委員会で質疑！

女性の健康診断の検査項目の拡充について 質疑を行いました。



田村まみ議員、武見厚生労働大臣（右）

<https://youtu.be/3P2mylRdrN8>

田村まみ組織内参議院議員、発言抜粋

女性の健康診断の検査項目の拡充について



まみに聴かせてキャンペーンに寄せられた声

「女性特有の病気について会社の健康診断で義務化してほしい。
補助は出るが、個人申込みで個人負担となるため、受診している人も少ない。」

「会社で行う健康診断の中に女性がかかりやすい病気の検査もできるようになってほしい。」

- 2022年の厚生労働委員会で、当時の加藤厚生労働大臣に「職場における更年期症状・障害に対する対策」を求めました。その後、政府は女性版骨太の方針2023と骨太の方針2023において、女性の健康課題に関する検診についての方針を盛り込み、これを受けて、「労働安全衛生法に基づく一般健康診断の検査項目等に関する検討会」が設置され、更年期をはじめとする女性の健康課題を一般検診に盛り込むかの議論が進んでいます。そこで、改めて、女性の健康課題に関

する検査項目を一般検診に含むべきと訴えつつ、厚生労働大臣に現時点の見解を伺いました。

- 武見厚生労働大臣からは、女性が安心して健康で働き続けられる環境を整えることの重要性について言及はありましたが、検査項目として盛り込むべきという意思は示されず、専門家の意見を聞きながら議論を進めるとの回答に留まりました。問診項目への追加については前向きに検討されていますが、検査項目への追加については検討会における議論の経過を見守りつつ、引き続き女性の健康課題についての検査項目が一般検診に盛り込まれるよう求めてまいります。